

社会

【解答】（配点：5点×20）

- ① 〔問1〕 ア 〔問2〕 ウ 〔問3〕 エ
 ② 〔問1〕 エ 〔問2〕 略地図…S, Iの表…イ(完答) 〔問3〕 イ
 ③ 〔問1〕 A…イ, B…エ, C…ウ, D…ア(完答) 〔問2〕 Iの表…イ, 略地図…Y(完答)
 〔問3〕 火力発電に比べて発電コストが高く, 天候に左右され発電量が安定しない上, 単位面積当たりの発電量が小さい。(例)
 ④ 〔問1〕 イ 〔問2〕 ウ 〔問3〕 エ 〔問4〕 A…エ, B…ア, C…ウ, D…イ(完答)
 ⑤ 〔問1〕 ウ 〔問2〕 イ 〔問3〕 ウ
 〔問4〕 事件が複雑化し平均審理日数が増加しているため, 年々裁判員を辞退する人が増えている。(例)
 ⑥ 〔問1〕 Iの表…エ, 略地図…C(完答) 〔問2〕 イ 〔問3〕 エ

【解説】

- ① 〔問1〕 「進行方向に延びている道路は下り勾配」から, 当てはまるのはアとエ。「南西方向に標高約300mの山を観察することができた」から, エの地点からは北東方向(戸神山)と南東方向に山を観察することができるが, 南西方向には観察できないので, 当てはまるのはアと判断する。アの地点から南西の方向に観察することができる標高約300mの山は, 戸神山である。
 〔問2〕 「この地における戦いで(源氏が)平氏を滅ぼした」とあることから, 略地図中のウ(=壇ノ浦)であると判断する。アは奥州藤原氏が栄えた平泉で, 源頼朝に追われた弟義経が倒された場所, イは関ヶ原の戦いが起こった場所, エは元軍が襲来した際(文永の役・弘安の役)に幕府軍が戦って元軍を退けた場所である。
 〔問3〕 「主に第二審が行われる裁判所」, 「下級裁判所の中で最上級に位置する」からエの高等裁判所と判断する。最高裁判所以外は下級裁判所と呼ばれ, その中で最も上にあるのは高等裁判所である。アの地方裁判所は一部の事件を除く第一審と, 簡易裁判所から控訴された民事裁判の第二審を行う。イの最高裁判所は高等裁判所から上告された事件を扱い, 三審制における終審裁判所であり, かつ違憲(立法)審査権の最終的な決定権を持っているため「憲法の番人」とも呼ばれる。
- ② 〔問1〕 Aは12月と1月の気温が0℃を下回り, 比較的気温が高い夏と寒い冬との間の気温の年較差が大きい冷帯(亜寒帯)に属している③の北京(中国), Bは6～8月の気温が高く, 月による降水量の差が小さい西岸海洋性気候に属している④のパリ(フランス), Cは南半球にあるため北半球とは季節が逆になり, 11～2月の気温が高く降水量が多い温暖(温帯)湿潤気候に属している②のブエノスアイレス(アルゼンチン), Dは夏の気温が高く, 降水量が多い温暖(温帯)湿潤気候に属している①のワシントンD.C.(アメリカ合衆国)と判断する。
 〔問2〕 IIの文章で「総発電量に占める発電割合が最も高いのは, 火力発電」とあることから, 当てはまるのはイ・ウ・エ。「総発電量に占める原子力の割合も2割を超えている」とあることから, イ～エの原子力発電の割合は順に20.3%, 11.8%, 18.9%なので, 当てはまるのはイと判断する。輸入品の上に医薬品が入っているのはヨーロッパ諸国に多いことから, RのドイツかSのスペインと考え, 自動車が輸入第1位であるウがドイツ, イがスペインと判断する。アは水力発電の割合が最も高く, 輸入上位4位の品目にコーヒー豆が入っていることからQのブラジル, エは輸入上位4位の品目に航空機が入っていることからPのアメリカ合衆国と判断する。
 〔問3〕 IIIの文章で, 「1人当たりのGNIは1780ドル」とあることから, 当てはまるのはアのコートジボワール, イのケニア, ウのナイジェリア。「2014年から2019年の経済成長率は50%を超えている」とあることから, 当てはまるのはイのケニアとエのエチオピア。したがって, いずれも当てはまるのはイとなる。ケニアは世界有数の茶の生産国で, 主要産業は農業であるが, 近年外国資本による道路や鉄道, パイプラインなどのインフラ建設が活発に進められており, 工業化が図られるとともにGDP(国内総生産)も年々増加している。Wはエチオピア, Xはケニア, Yはナイジェリア, Zはコートジボワールである。
- ③ 〔問1〕 アは「世界最大級のカルデラを持つ山(=阿蘇山)」, 「畳表の原料となるい草はこの県の代表的な農産物」, 「あか牛」などからDの熊本県, イは「山脈(=奥羽山脈)が南北に走っており」, 「県庁所在地の都市周辺の盆地では…果樹の栽培が盛ん」, 「ものの生産量は全国でも上位」などからAの福島県, ウは「温暖な気候を生かした野菜の促成栽培」, 「なすとピーマンは全国有数の生産量をあげている」などからCの高知県, エは「南部の半島部(=

渥美半島^{あつみ}は沖合を流れる黒潮の影響で、1年を通して温暖な気候、「大規模な用水(=渥美半島につくられたのは豊川^{とよがわ}用水)の建設」などからBの愛知県と判断する。渥美半島などでは電照菊^{でんしやうきく}の栽培やキャベツなどの野菜の生産が盛んである。

問2] IIの文章で、「昼夜間人口比率は100を下回って」いるのは、夜間人口のほうが多いものなのでア、イ、エ。「1990年に比べて2018年の人口が増加している」のはイ、ウ、エ。「1990年に比べて2018年の製造品出荷額が増加している」のはア、イ、ウ。したがって、いずれも当てはまるのはイとなる。また、「我が国最大の湖(=琵琶湖)から豊富な工業用水を得られる」とあることから、Yの滋賀県と判断する。

問3] 太陽光発電の課題について、Iのグラフからは発電コストが高いこと、IIのグラフからは天候が曇りの日だと時間帯により発電量が安定しないこと、IIIの表からは単位面積当たりの発電量(発電電力量÷総面積)が火力発電に比べて大きく下回っていることが読み取れる。I～IIIの資料についてそれぞれもれなく記述すること。

4 問1] Dの鉄製の農具が普及したが、自然災害などにより口分田^{くぶんでん}が不足しがちになったのは奈良時代、Cの牛や馬を使った耕作や二毛作^{ふしうさく}が西日本で始まったのは鎌倉時代、Aの糞尿の肥料や水車が用いられるようになり、農村(=自治組織^{そし})の惣^{そう}で寄合を開くなど団結が強まったのは室町時代、Bの備中ぐわや千歯こき、唐箕など新しい農具が生まれたのは江戸時代である。

問2] IIの文章で「元禄文化が栄えて～」とあることから、徳川綱吉^{とくがわつなよし}が将軍の座にあった17世紀後半から18世紀初めに当たるウと判断する。「現金収入を主な目的とした、風土に合った特産物(=商品作物)」の栽培が活発になり、菜種油が普及して行灯の燃料に用いられるようになった結果、人々は夜にも広く活動できるようになった。

問3] 文章は、「四日」、「北京大学学生」、「山東を返せ～反日・反帝国運動」などから、大正時代の1919年に起こった五・四運動と判断する。Aは韓国併合、イは日比谷焼き打ち事件の原因となった出来事、ウはアヘン戦争の講和条約である南京条約について述べたもので、いずれも五・四運動とは関係がない。

問4] Aは1962年に起こったキューバ危機でB、イはベルリンの壁が崩壊しマルタ会談が行われた1989年でD、ウは沖縄返還が実現した1972年でC、エは第五福竜丸が被爆した1954年でAと判断する。

5 問1] Aは内閣不信任の決議は衆議院しかできないので誤り、イは条約の承認は衆議院と参議院で議決が異なり、両院協議会で意見が一致しない場合に衆議院の議決が国会の議決となるので誤り、エは予算案は法律案とは異なり内閣が作成・提出するので誤りであることからウと判断する。

問2] 直接請求で、条例の制定を求めるのに必要な署名数は有権者の50分の1以上、請求先は首長であることからイと判断する。地方議会の解散や首長の解職を求めるのに必要な署名数は有権者の3分の1以上である。

問3] 「依存財源の一つで、使い道を指定した上で国から交付される」のは国庫支出金で地方交付税交付金は使い道を指定されない。東京都はアの地方税の収入が多いので、地方公共団体の財政の不均衡を是正するために配られる地方交付税交付金は交付されないため、イは0%になっている。また、「鳥取県は東京都の約6分の1の金額が国から交付されている」とあることから、ウが鳥取県は約572億円、東京都は約3570億円であることからウが国庫支出金であると判断する。残ったエは地方債である。

問4] Iのグラフから裁判員の辞退者の割合が年々増加していることを読み取り、その原因として、IIのグラフから2009年に比べ2015年の平均審理日数が増加していること、IIIの文章から「評議に時間がかかるような複雑な刑事事件が増加している」ことを読み取る。

6 問1] IIの文章の「原料・燃料の輸出額は1000億ドルを超えている」のはエのみである。エの輸出額が多い上位4位までの貿易相手国のほとんどがアジア各国であり、宗主国であったイギリスも入っている所以Cのオーストラリアと判断する。Aは輸出総額が他国より少ないのでDのチュニジア、イは近隣のシンガポールが貿易相手国に入っている所以Bのインドネシア、ウは近隣のアルゼンチンが貿易相手国に入っている所以Aのブラジル。

問2] Aは日英同盟を結んだイギリス、ウはアメリカ、エは第一次世界大戦中に革命が起こったロシアである。

問3] 「自動車の輸出台数も前年に比べて300万台以上落ち込んだ」、「海外生産台数が国内生産台数(国内販売+輸出)を上回る」のはエの時期。世界金融危機は2008～2009年を中心に起こった。

【記述問題採点のポイント】 (減点などの採点基準は当テスト独自のものです。入試では各学校で採点基準を定めます。)

3 問3]	○「太陽光発電は発電コストが高く、天候により発電量が安定しないこと」が適切に書かれていること。 ○「太陽光発電は単位面積当たりの発電量が小さいこと」が適切に書かれていること。
5 問4]	○「裁判員を辞退する人が増えたこと」が適切に書かれていること。 ○「複雑」を用いて「平均審理日数が増加していること」について適切に書かれていること。
※誤字・脱字や文章表現の不備については、1か所につき1点減点。(最大2点まで)	